

263回 コミュニケーション・プラザ

日 時：令和6年9月13日(金) 13:30～17:00

場 所：主婦会館プラザエフ（オンライン併用）

企 画：林野庁 林政部 木材産業課

司 会：林野庁 林政部 木材産業課長 福田 淳

「建築物への木材利用の評価に向けて」

近年、ESG（環境、社会、ガバナンス）の要素を重視した投資（ESG 投資）等が拡大する中、木材の主要な需要先である建築分野では、木材の利用による、カーボンニュートラルへの貢献、森林資源の循環利用への寄与、空間の快適性向上といった効果に対して期待が高まっています。こうした状況を踏まえ、林野庁は、ESG 投資等において、建築物に木材を利用する建築事業者、不動産事業者及び建築主が、投資家や金融機関に対して建築物への木材利用の効果を訴求し、それが適切かつ積極的に評価されるような環境の整備を目的として、建築物への木材利用に関する評価項目・評価方法をまとめた「建築物への木材利用に係る評価ガイドンス」を策定しました。

我が国において戦後植林された人工林資源が利用期を迎える今、建築物への木材利用の効果の「見える化」等を通じて、建築分野における持続可能な国産材利用の拡大を図ることは、建築分野の脱炭素化や地域経済の活性化に貢献するだけでなく、国産材の活用を通じて「伐って、使って、植えて、育てる」という我が国の森林資源の循環利用を確立する上でも必要不可欠な取組です。

今回のコミュニケーション・プラザでは、建築物への木材利用による効果の評価に焦点を当てて、ESG 関連情報開示の主な枠組み等をめぐる国内外の動向を振り返りつつ、建築事業者や投資家等が木材利用に係る評価・情報開示に対して抱く期待や課題、実際の取組事例などを通じて、今後の展望について考えていきたいと思います。

1.	理事長挨拶	13:30～13:35
2.	司会挨拶	
3.	「森林資源の循環利用に向けた建築物への木材利用の評価の促進」 林野庁 林政部 木材産業課長 福田 淳 氏	13:35～14:10
4.	「ESG 関連情報開示等における木材利用の評価の現状と展望」 （一財）日本不動産研究所 研究部 上席主幹 西岡 敏郎 氏	14:10～14:55
	～ 休憩 ～	14:55～15:10
5.	「ESG 投資を通じた不動産運用と社会課題の解決に向けて」 第一生命保険（株）不動産部 不動産開発課長 松永 崇 氏	15:10～15:55
6.	「中大規模建築物への木材利用の提案と評価の実践」 前田建設工業（株）設計戦略部 チーフ・アキオ 窪崎 小巻 氏	15:55～16:40
7.	質疑応答（終了後、懇親会）	16:40～17:00

主 婦 会 館 プ ラ ザ エ フ

至 麹 町

上 智 大 学

イ グ ナ チ オ 教 会

至 新 宿

至 御 茶 ノ 水

至 新 宿

外 堀 通 り

地 下 鉄
丸 の 内 線
南 北 線
四 ッ 谷 駅

交 番

至 新 宿

新 宿 通 り

JR 四 ッ 谷 駅

麹 町 口

W.C.

駅 前
ロ ー タ リ ー

双 葉 学 園

ス ク ワ ー ル
麹 町

2-0085
千 代 田 区 六 番 町 15 番 地

TEL 03-3265-8111

E-mail front@plaza-f.or.jp

URL www.plaza-f.or.jp

- JR（中央線）四ッ谷駅麴町口より徒歩1分
- 地下鉄（丸の内線・南北線）四ッ谷駅から徒歩2分
- 専用駐車場の収容台数には限りがあります

第 263 回 コミュニケーション・プラザ (9/13) 出席票

☐ 対面ご出席 ☐ Zoom ご出席

(ご出席の形式に✓をお付けください)

*** 団体の委員として参加される場合は所属団体と委員名を必ずご明記ください**

御社名 : _____

部 署 : _____ お役職 : _____

ご氏名 : _____ 電話番号 : _____

Zoom 招待先メールアドレス (Zoom 出席の方のみご記入ください)

注) 2 名以上のご参加の場合、下記にご記入下さい。

ご所属の部署・役職・ご氏名をご記入ください (団体の委員としてご参加の方は、所属団体名と委員会 名・会社名・部署・役職・氏名をご記入ください)	※対面出席の方は「対面」、Zoom 出席の方 は「メールアドレス」をご記入ください

* 9 月 6 日(金)までに下記までお申し込みください。

* Zoom でご出席の方には前日に URL をお送りします。

メール : cp@jaho.or.jp F A X : 03-6273-2595